

大賞・優秀賞

複合施設（劇場、集会場、図書館、診療所 他）／大阪府茨木市

茨木市文化・子育て複合施設 おにクル



設計担当者 國本暁彦

(株) 竹中工務店、奈良県建築士会

共同設計者

伊東豊雄

伊東豊雄建築設計事務所

東 建男

伊東豊雄建築設計事務所

古林豊彦

伊東豊雄建築設計事務所

水沼靖昭

伊東豊雄建築設計事務所

樽谷 敦

伊東豊雄建築設計事務所

矢吹光代

伊東豊雄建築設計事務所

長曽我部 亮

伊東豊雄建築設計事務所

高垣 麻衣花

伊東豊雄建築設計事務所

神崎夏子

伊東豊雄建築設計事務所

阿部りさ

伊東豊雄建築設計事務所

高橋達夫

(株) 竹中工務店

市川雅也

(株) 竹中工務店

梶山雄大

(株) 竹中工務店

北村仁司

(株) 竹中工務店

孫 菁瑤

(株) 竹中工務店

構造	RC、一部S、SRC、基礎免震、フラットスラブ、PC梁
階数	地上9階・地下1階・屋上1階
敷地面積	10,500.42㎡
建築面積	4,329.08㎡
延べ面積	19,715.22㎡
竣工年	令和5年



北側からの鳥瞰全景

選 評

「市民社会の建築」が出来た。市民参加による建築、市民のための建築はこれまでもたくさんあったが、真に「市民社会」を具現化した建築はと問うなら、これになる。現地のにぎわいと活動の豊かさに審査員一同深く感銘を受けた。市民の感性に訴える、楽しさや面白さがこの建築には満載されている。熟考された用途の集積が素直に立ち上がり、公共建築のあり方として理想的である。きっと隣接する自治体に不穏なざわめきが起こるだろう。この競争環境が、半ば強制的に地方自治体を変えていく。「失われた30年」と言われ続けるが、市民社会はこうに成熟し、昭和や平成では獲得できなかった空間の質が令和の市民のものとなった。

巨匠建築家は自己表現を敢えて抑え、名プロデューサーを務めた。設計者たちはその誠実さを見事に貫いて、この建築に最大の献身をおこなった。これらのことは無理のない断面構成、余計な意匠の無さを見れば自ずとわかる。施工との緊密な連携、組織力を活かしたエンジニアリングやプロジェクトマネジメントにも目を見張る成果が存在する。床躯体放射空調や免震構造による細い丸柱、天井裏の少なさ、上下階がひとつながりの空間、果てはコンクリート打ち放し大壁の誘発目地の小ささに至るまで。

審査員団の意見が一致した点をもうひとつ。それは、市長の慧眼とそれを実行に移した市関係者の皆様を、なんとかこの賞で表彰する方法がないものか、であった。

(大谷弘明)



芝生広場からの外観見上げ



1階エントランス広場



各階をゆるやかにつなぐ「縦の道」



2層吹抜けの図書館



大ホール



北側夕景



豊かな周辺環境